

市民協働センター「みらい」2周年記念を 祝して講演会と交流会が開催されました

記念講演「地域課題解決へ向けてのきっかけづくり」のレポート

4月19日(日)午後開催された「みらい」のオープン2周年記念講演会に、これからの市民活動への参考にと招かれたのはNPOの最前線で世界的に活躍され、各種執筆やテレビ出演等で知られている中央大学総合政策学部教授 目加田説子(めかたもとこ)さんでした。

目加田さんは、青春の時期を日々激動する南米アルゼンチンや対照的な雰囲気のカナダで過ごされました。帰国後大学での寮の門限時間を変更させる運動のなかで、あまり自己主張をしない日本で育った仲間たちとの文化摩擦を体験されたそうです。そこから得た多様性との共存の大切さが、今の活動の原点となっているということでした。目加田さんの活動の極意のいくつかを下記に記します。



今できることから

昔は、我慢していたらいつかは良くなると教えられました。でも、今はそうではないです。今を充実させないと納得しないでしょう。NPOは、今の課題を今解決しなくてはなりません。今できることを今しなくてはならないのです。

メディアの活かし方

メディアが取り上げたいと思う新しいことや変わった取り組み、面白い事などの活動や行事、ニュースを意識して作り上げると良いです。活動の記録や目的、グループのパンフレット等も用意しておくといいです。

活動費(財源)の確保

財源の中でもっとも大切なのは、会費と寄付金です。行っている活動を支持する人数に比例して増額され、活動の正当性が示せて継続性が高く責任を強く感じ運営されるからです。

補助金などを得る時は、社会的な信頼が必要です。信頼を得るためにメディアが有効的です。

皆さんは、後継者がいないとき財産をどうしますか。欧米では行政に寄付するなんて考えられないです。自分の思いを託せるNPOに寄付したりします。ぜひ皆さんもそうしてください。

達成できる目標立てと解りやすいキャッチコピーの重要性
様々な活動を継続するために、短期に達成できる具体的な目標(スローガン)を立てることを進めます。達成した時に得られる達成感が、更なる活動のやる気を生みます。

キャッチコピーを考えるのは、その道のベテランが考えると理屈っぽく分り難い長文になることが多いので、若い人や素人の意見などを取り入れて、分り易いキャッチコピーを打ち立てた方が良いでしょう。

講演の後も、目加田さんを囲んで時間ぎりぎりまで熱い意見交換が続きました。

(パソコンで聴ける講演の録音があります。USBメモリーを「みらい」前のねこの館に持参くださればコピーします。)

090-8550-8318 伊藤幸





市民交流の日 レポート 4月21日(火) 19:30～21:30 市民協働センター「みらい」

テーマ:「きらめき亀山21のありかたについて」

きらめき亀山21への提案

- ・一つのテーマを掘り下げた方が、話し合いが有意義になる。
- ・PDCAを繰り返して、次年度を向上させていく必要がある。
- ・組織ではないので、まんべんなく司会者を廻していく必要がある。
- ・情報タイムを15分から30分に伸ばしてはどうか。
- ・テーマを若い人が飛びつくように洒落たコピーを考えるべき。
- ・5月21日に開始される裁判员制度をテーマにしてみてもどうか。
- ・今ある夢を実現するためのテーマにしてみてもどうか。
- ・2008年度の実績から言うと、夜と昼で参加者人数と参加者年代は、変わっていない。
- ・変わらないなら、昼間開催する方が交通事故などに合う危険性が低い。
- ・この場は、団体で参加する場ではなく、個人で参加する場だと考えている。個々の問題や夢を解決していったりする場だと思う。

きらめき亀山21の感想

- ・成果が、目に見えないだけ。新たに生まれた団体や活動は沢山ある。マンネリ化でも良い。
- ・この場での人のつながりを大切にしている。
- ・情報発信の場として利用させていただいている。
- ・皆それぞれ団体を運営していて、忙しい人ばかり。世代交代しないと、長続きしない。
- ・もっとイベントをしかけて、亀山に集客できるようにしてもらいたい。
- ・言いたいことは言えて、言ったことに責任を持たなくて良い、緩やかな情報交換の有益な場だと思う。
- ・良い出会いの場だと思って昨年から来ている。
- ・ここへ来ることで、自分のしてみたいことを実現できると思う。
- ・2001年度から続けてきたきらめき亀山21。継続は力なり。毎日の積み重ねが大事。
- ・ここへ来ている方は皆さん得意分野をお持ちなので、自分の知らない色々な話を聴くことができ、それが楽しみ。



この日は、美し国おこし・三重の県関係者や菰野町から視察に来た皆さんもいました。

参加者の感想

- ・月の庭で(雑学大学の関係で)色々催しを行うが、市内の人にあまり来てもらっていない。市外の人が多い。
- ・アートのイベントを亀山でやった事を知って、音楽とアートのコラボをやりたいと思い相談に来た。

きらめき亀山21を視察に来られた菰野町の男女共同参画「アイリス」代表 中村氏の感想

まとまりがない会なのに、まとまりがあるのだなと思いました。
ぜひ、次の世代を引き込めるようにしてもらいたいです。

5月21日(木)のテーマ:「提案します。私が希望するきらめき亀山21のテーマ」

あなたが議題にしてほしい希望するテーマを考えて来てください。

19時30分～21時30分です。(土日の場合は、朝9:30～11:30になります。)

～ 輪を広げましょう!どなたでも自由に気軽に参加できます ～

あなたもぜひ、一度のぞいてみませんか?(^o^)



亀山国際交流の会(KIFA)に 入りませんか?

キファ

ただいまKIFAの入会を募集しています。
誰もが対等な立場で交流することにより
互いの国の歴史、文化、環境等を理解し学び合い
国際人のこころとおもいやりを培う場です
市内だけでなく、市外の人でも誰でも入会できます。
毎月第2火曜日午後7時30分～「みらい」で定例会
議を開催しています。
会費は年間2000円です。
皆様の入会をお待ちしています!!



毎年恒例の国際交流イベント
KIFAMIGOふれあい広場(毎年2月頃開催)

問合せ先: 亀山国際交流の会 会長 田中 TEL 82-4478
<http://www.shimin-kyodo.sakura.ne.jp/kirakame21/kifa/>

初夏を野山で楽しもう! 新緑のなか、外へ出ませんか。どれも雨天決行のイベントです。

亀山宿まちなみウォーク

と き: 5月31日(日)午前9時20分～
開会式場所: 市民協働センター「みらい」
参加費: 一人500円、市レク協会員400円
(傷害保険料込み)
小学4年生以下の場合は保護者同伴
申込方法: 参加者全員の氏名、住所、年齢、電話
番号を記入の上、官製はがきで下記へ
問合せ先: 〒519-0195 亀山市本丸町577
亀山市教育委員会 スポーツ振興室内
亀山市レクリエーション協会
TEL 84-5079

坂本棚田野上がりまつり

と き: 6月7日(日)午前10時～午後2時
ところ: 坂本農村公園・坂本棚田周辺
内容: 餅つき大会・餅つき体験、お食ベコーナー
(おもてなしコーナー)、棚田ツアー、
紙漉き体験・和紙絵指導コーナー、
その他多種ブース展開
問合せ先: 坂本棚田保存会
中島
090-7699-8392



亀山まちかど博物館見学会

3月に完成した「亀山まちかど博物館マップ」の
亀山まちかど博物館を歩いてまわる見学会をしま
す。ぜひ、お越しください。

と き: 5月30日(土)午前9時30分～
午前中で終わります
集合場所: 市民協働センター「みらい」
参加費: 無料

問合せ先: 亀山まちかど博物館事務局 鈴木
090-3300-0314



亀山あるこうかい

～アジサイをたずねて～

と き: 6月14日(日)午前10時30分～
集合場所: あいあい
参加費: 一人300円(会員は無料)
申し込み不要。
コース: あいあい> 辺法寺穴虫の郷> 畜産団地
裏道> あいあい(午後2時ごろ)
8.6km

辺法寺の中高年のグループ「六〇会」の皆さんが
休耕地を整備してアジサイを植え、あずまやを作っ
た憩いの場を訪ねてみましょう。雨具、弁当等持参
ください。

問合せ先: 亀山あるこうかいクラブ主催 不破
090-7864-3343



あのひと、このひと

このコーナーは、市民活動団体などの代表者の方に、市民活動を始めたきっかけやこれから活動を始めの方へのアドバイスなどを率直なことばで語っていただきます。

今月は、「市民ネットワーク「多聞」」の 渥美 八重子さんです。

市民ネットワーク「多聞」は、市民協働センター「みらい」が開設された時、その協力団体として登録しました。「多聞」は、普段ボランティア活動をしているグループが母体となっています。2年前、「みらい」に何か協力できることはないかということで、手づくりのものを飾って、少しでも潤いのある場にしようということになりました。今、亀山市の花「しょうぶ」が紙で作られ、咲いています。私達「多聞」の者が手作りして飾ったものです。1年目は、さくら・ひまわり・もみじ、そしてクリスマスや正月飾り、ねずみの干支飾りなど時期に合ったものを考えて飾りました。「私達センスがないね。」と嘆きつつ、それでも皆の力で続けました。2年目(昨年)は、他のグループの方達にもやっていただく方が、新しい感覚のものができるのではないかと遠慮し、残念なことにあまり飾付けをさせていただけませんでした。



今回、4月19日(日)行われた「みらい」開設2周年記念の祝いの飾付けを市より頼まれ、しょうぶ飾りが実現しました。当日は、多くの関係者の方が集まりました。中央大学の目加田教授の話もあり、2周年記念として有意義な会だったと思います。参加された方々は、「みらい」の道路側の大きな窓ガラス面に目を向けてくださったでしょうか。また、道を通られる方は、そのガラス面に注目してくださったでしょうか。

飾りものは、買えばもっときれいで派手なものがあるでしょう。でも、ボランティア活動で多忙な中、話し合い、手分けをして準備し、そして「みらい」に飾る。これこそ本当に価値のあるものと自負しています。

「みらい」は、多くの市民活動に利用されてその使命を発揮しているようです。私も生涯学習の講座で使わせてもらっています。

市民の方々が、飾りに目をとめてくださり、「きれいね。」「かわいいね。」と仰ってくださいれば、これに勝る幸せはありません。私達のささやかなお手伝いが役に立っているのですから。

問合先 渥美 TEL 83 - 1645



市民ネットワーク「多聞」(みらいにて)



公共施設環境美化活動補助金の交付希望団体を募集します。

市内にある公園、道路、河川などの公共施設の美化を促進するために公共施設環境美化活動補助金を交付します。この補助金は、公共施設の清掃を行う市民活動団体に対し、活動に必要な消耗品、燃料費などの経費を補助することにより、市民活動を支援するものです。

募集期間：随時（土・日・祝日は除きます。）

受付時間：午前8時30分～午後5時

応募資格（応募できる団体）：市内に在住、在勤、在学する人2人以上で構成される団体。ただし、政治、宗教、営利を目的としないこと。他から経費の補填を受けていないこと。公共施設の管理者から有償の維持管理に関する契約を結んでいないこと。

補助対象活動：公共施設の草刈り及び清掃、樹木のせん定等の簡易な環境美化のための活動(但し、自治会活動は除きます。)

補助金の額・交付申請：限度額は年間5万円。ただし、活動費が5万円に満たない場合は、その額となります。交付申請は、1団体、年に1回限りとします。

申込方法：市役所市民部市民相談・協働推進室に備え付けの申込書に必要事項を明記のうえ、直接お申し込みください。

応募先・問合せ先：市民部 市民相談・協働推進室 TEL 84-5008 FAX 82-1434



亀山市民ネット登録グループを募集します。

市は、ホームページ「亀山市民ネット」で市内の市民活動団体を紹介しています。保健医療・福祉・社会教育など13のカテゴリに分類され、子育て支援グループや陶芸サークルなど各グループの詳細や写真も掲載しています。

登録ができるのは、市内で活動をしているグループです。

登録は随時募集していますが、次の日程により市民ネット説明会を開催します。この機会に変更があるグループや、まだ登録をされていないグループは是非ご参加いただきご登録ください。

と き：6月9日（火）、11日（木）は午後7時30分から約1時間程度

6月10日（水）、12日（金）は午後1時30分から約1時間程度

ところ：市民協働センター「みらい」大会議室

応募先・問合せ先：市民部 市民相談・協働推進室 TEL 84-5008 FAX 82-1434
市民協働センター「みらい」 TEL 84-5800 FAX 84-5801

準備進む「かめやま商店街 in ART2009」

昨年11月に2週間にわたって東町商店街を中心に開催されたアートの祭典の第2弾を開催するための準備会が行われました。

今年は11月1日から3日の3日間、新しい企画で行います。空き店舗や店先が変貌するかも?! 今、スタッフ一同会議を重ねています。興味のある方は、お問合せください。

問合せ先：市民部 市民相談・協働推進室
TEL 84-5008 FAX 82-1434

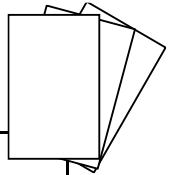




協働事業提案制度

行政提案事業に協働する相手団体を募集します。

行政から提案のあった下記の事業について、一緒に事業を行う相手団体を募集します。



提案事業名	提案者	目的
外国籍児童生徒の学習支援事業	教育委員会 学校教育室	国際関係団体や市民ボランティア等がその支援を行うことを通して、外国人と日本人とが相互理解を深める中で、地域社会の一員として互いが住み良いまちづくりを進める。
郷土芸能活性化推進事業	教育委員会 生涯学習室	亀山市に伝承されている郷土芸能は、さまざまな問題を抱え、衰退・消滅の危機に瀕しているところが少なくない中、市内の郷土芸能を活性化させ、地域文化として伝承していく。

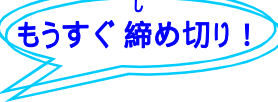
応募方法などは、下記の二重枠のとおりです。

市民提案を募集します。

市では、新たなまちづくりの施策として協働事業提案制度を昨年に創設しました。

「行政と協働して事業を始めたい」あるいは「既に行なわれている行政の事業をより良いものにした
い」そんな思いのある皆さんからの提案を募集します。応募方法などは、下記のとおりです。

なお、提案分野には、特に制限はありません。



募集期間: 4月1日(水)～5月29日(金)(土・日・祝日は除きます。)

受付時間: 午前8時30分～午後5時

応募方法: 市役所 市民部 市民相談・協働推進室に備え付けの「協働事業提案書」や「行政提案協働
相手申込書」に必要事項を記入のうえ、ご応募ください。

応募資格(応募できる団体):

市内で活動を行っている(又は計画がある)団体が対象となります。自立的、継続的に活動
している(又は活動していく)こと。ただし、政治、宗教、営利を目的としないこと。

申込・問合せ先

市民部 市民相談・協働推進室

TEL 84-5008 FAX 82-1434

E-mail shimin@city.kameyama.mie.jp

ご応募お待ちしております!



市民活動ニュースに掲載する情報・お便りを募集しています

詳しくは、市民相談・協働推進室(Tel 84-5008、Fax 82-1434、Email: shimin@city.kameyama.mie.jp)

又は、市民協働センターみらい(Tel.84-5800 Fax.84-5801、Email: mail@shimin-kyodo.sakura.ne.jp、
東町一丁目8番7号)までご連絡ください。

編集作成: 「きらめき亀山21」広報部(問合せ先: 亀山市市民部市民相談・協働推進室〒519-0195三重県亀山市本丸町577番地)
市民活動ニュース入手場所: 毎月21日市民交流の日・本庁ロビー・市民協働センター「みらい」・関支所・図書館・歴史博物館・
医療センター・総合保健福祉センター「あいあい」・関町北部ふれあい交流センター・林業総合センター・鈴鹿馬子倶楽部・老人福祉センター・健康
づくり関係センター・関B&G海洋センター・青少年研修センター・オアシス館・各地区コミュニティセンター・亀山郵便局・亀山駅前郵便局・
亀山駅・百五銀行亀山支店・市民のショップねこの館・茶気茶気・鈴鹿県民センター・みえ市民活動ボランティアセンター(津市)
ホームページ <http://shimin-kyoudo.sakura.ne.jp/kirakame21/> 市民ネット <http://www.shimin-kyodo.sakura.ne.jp/shiminet/>
「きらめき亀山21」メーリングリストへの加入は「きらめき亀山21」HPより登録できます。